



わだい 令和3年度おと高
卒業制作発表会

Otoineppu public relations magazine
森と水と人が織りなす匠の里

広報
おといねつぶ
no.569

2022 2
令和4

・作業台には向かな

・金具を使い、解体
改善の余地有り

令和3年度 おといねつぶ 美術工芸高校 発表会

1月26日（水）、おと高の

令和3年度卒業制作発表会が
行われました。3年生は、制
作時に工夫した点や苦労した
点、課題点などについて、1
人ひとりが壇上で発表しまし
た。1人当たりの発表時間が
例年よりも多く設けられる
とともに、プレゼンテーション
ソフトを活用して、制作時の
写真などをスクリーンに映し
ながら丁寧に説明していまし
た。

交流会では、3年生が自身
の作品の前に座り、1・2年
生や先生方と交流しました。
1・2年生は、材料の選び方
や加工・表現方法などについ
て熱心に質問していました。
おと高の3年生は、卒業制
作として課題研究の作品1点



2022年も安心・安全な一年に！ 令和4年 消防出初式

1月6日（木）、地域交流センターにて令和4年音威子府消防出初式が実施されました。表彰状授与では、消防団員として長年活動された右記の方々に対して、表彰状が授与されました。



◇北海道消防協会表彰		◇北海道消防協会名寄分会表彰	
◇上川北部消防事務組合管理者表彰			
勤続 10 年 団員 横山貴志		勤続 5 年 団員 山崎敦子	
	団員 小西広太		団員 佐藤志穂
	団員 木津雄平		団員 三國 航
	団員 金山美雪		団員 秋山博行

交通ターミナルにアートな空間 おと高生＆先生有志による作品展

1月23日（日）～30日（日）、交通ターミナル内ギャラリースペース（旧キヨスクスペース）にて、「教師と生徒～わ～」が開催されました。おと高の生徒と先生による作品展で、生徒たちが自ら企画・設営などを行いました。
【出展者：佐竹さん、西川さん、吉田さん（おと高1年）、須藤先生、福田先生（教諭）】



音威子府村のトリセツ！？ 観光パンフレットがリニューアル

村の観光パンフレットがリニューアルされました。デザインモチーフは家電製品などの取扱説明書で、住民の皆さんに参加していただいたワークショップ（昨年9月開催）で出された、本村で生活するうえでの「あるある」などを「注意事項」のような形式で掲載しています。村内各所に設置していますので、ぜひご覧ください。



令和3年度住民懇談会



音威子府村第2期総合戦略 効果検証有識者会議の実施について (地方創生推進交付金事業)

本村では、令和2年度より「第2期音威子府村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、国の地方創生推進交付金事業を活用しながら、具体的な事業展開を進めてきました。このたび、効果検証有識者会議を実施いたしましたので、ご報告いたします。

なお、紙面の都合上、一部を抜粋して掲載しております。報告の全文並びに会議にて使用したKPI-指標及び本村人口ビジョン進捗状況等につきましては、準備が整い次第、村ウェブサイト(トップページ <https://www.vill.otoineppu.hokkaido.jp/>)にて掲載予定です。

◇会議実施日：令和3年12月7日

①地方創生推進交付金事業 (令和2年度)効果検証

〔委員からの意見〕

※第2期総合戦略全般に対する意見も含む
・総合戦略に対する高校としての考え方等は。

…委員・高校校長)新型コロナウイルス感染症の影響も大きく、これまで取り組んでいたことが実施できなくなっている。秋頃からは一時収まってきたことから、可能な形で継続して取り組みを進めたい。

・教育委員会としての役割も重要なところから、可能なかぎり活動しながら、活動を支援する。

②人口ビジョン及び総合戦略 推進状況(令和2年度)

〔委員からの意見〕

※第2期総合戦略全般に対する意見も含む
・人口減少の厳しい状況には変わりはない。総人口に占める高校生と教職員関係者の割合は非常に高く、村に高校がなければ「限界集落」になってしまって危機的状況である。

…高齢化による地域産業の衰退も進む一方で、村立高校の活性化は重要である。いま以上の魅力を創り出し、人口減少を鈍化していく必要がある。



〔委員からの意見〕

・生徒の「地元愛」は強いものと思っていたが、想定より低いことにショックを受けた。

・高校との立場上のかかわりはあるが、一住民としては近くで遠い存在と感じている。

・全寮制の高校があるからこそ地域の商工業が成り立っているが、地域の人人が高校生と関わる機会や場が少ないと感じている。

・村で活動している卒業生に対して、実際にリターンして感じている良い点、悪い点を聞き取りしたうえで、前向きに活かしていくことも必要では。

・どの事業を推進する上でも、在校生や卒業生が「地域への愛着」がなければ、効果が薄い。

高校生活3年間の中で、地域のかかわりの中から村に対する愛着を醸成していく取り組みが必要ではないか。

③総合戦略の中心となる高校魅力化に関する意見について

1. 村立高校とのかかわり

2. 地域と高校とのつながりづくり

総合戦略に基づく取り組み以外の、地域と高校との関わり、どのように感じているか、どのような取り組みが考えら

す。一方で、高校と地域との連携による高校魅力化の指針が道からも示されており、これまで以上に地域と高校とのつながりの重要性が高まつていくものと考えられます。

〔委員からの意見〕

・生徒の「地元愛」は強いものと思っていたが、想定より低いことにショックを受けた。

・高校との立場上のかかわりはあるが、一住民としては近くで遠い存在と感じている。

・全寮制の高校があるからこそ地域の商工業が成り立っているが、地域の人人が高校生と関わる機会や場が少ないと感じている。

・村で活動している卒業生に対して、実際にリターンして感じている良い点、悪い点を聞き取りしたうえで、前向きに活かしていくことも必要では。

・どの事業を推進する上でも、在校生や卒業生が「地域への愛着」がなければ、効果が薄い。

高校生活3年間の中で、地域のかかわりの中から村に対する愛着を醸成していく取り組みが必要ではないか。

有識者会議からの意見【総括】

1. これまでも継続して取り組みを進めている高校入学者確保の取り組み(※総合戦略基本目標)に加え、高校を軸とした「人の流れの促進(※基本目標)」をいま一度、進めていく必要がある。

2. 村としての「村立高校の在り方」や、「地域と高校とのつながり」を強化していくために、国などで導入を推進する「高校魅力化コ-ディネーター」「高校魅力化コ-ソーシアム」の設置検討を、本格的に進めていく必要がある。

3. 魅力化コ-ディネーターなどの担い手が中心となり、「高校生参加のまちづくり(※基本目標)」を具体的に展開していくことからはじめ、その先には卒業生リターンに必要な雇用の場や起業、関係人口としての活躍の道筋を検討していく(※基本目標)ことが重要である。

〔問 総務課地域振興室〕

5 - 3311

確定申告のお知らせ～お手続きは期限内に～

問 住民課住民生活室税務係 ☎ 5-3312

○開設期間

- ・還付申告 開設中 ～3月14日（月）
- ・確定申告 2月16日（水）～3月14日（月）

○受付場所

- ・役場庁舎1階 保健相談室
(役場正面玄関から入って右)

○必要なもの

◇収入や経費などを確認できるもの

- ・源泉徴収票の原本（給与所得、公的年金など）
- ・収支内訳書

◇控除額が確認できるもの

- ・社会、生命、地震保険などの保険料控除、医療費控除などの支払額がわかる証明書

◇本人確認書類

- ・個人番号カード（マイナンバーカード）
- ・通知番号（マイナンバー）+運転免許証、健康保険証など

◇口座番号が確認できるもの（還付申告の場合のみ）

※押印廃止に伴い、印鑑は不要です。

▷確定申告って？

所得税および復興特別所得税の「確定申告」は、毎年1月1日から12月31日までの1年間に生じた、すべての所得の金額とそれに対する所得税の額を計算し、源泉徴収税や予定納税で納めた税金などの過不足を清算する手続きです。

▷個人住民税申告も受付中です！

確定申告の窓口開設期間内において、「個人住民税申告」を受け付けています。1月1日現在、本村に居住されている方は、個人住民税申告が必要となります。すでに確定申告等をお済ませの方や給与以外に収入がない方、公的年金以外に収入がない方は基本的に不要ですが、各種控除（扶養控除、生命保険料控除、医療費控除）等の適用を別途に受けようとする場合には必要な手続きです。期間内に窓口までご相談ください。

▷スマホ・PCで、ご自宅から申告！

手順1. 国税庁ホームページへアクセス

確定申告期間中は24時間利用OK

手順2. 申告書を作成

画面の案内に従って入力するだけで、簡単・便利に作成することができます。

手順3. 申告書を提出！

国税庁HPからe-taxで送信するか、印刷して郵送等で提出してください。

◇e-taxの送信方法は2通り

- ・マイナンバーカード方式【マイナンバーカード&マイナンバーカード読み取り対応のスマホまたはICカードリーダライタ】
- ・ID、パスワード方式【利用者識別番号&暗証番号】

確定申告会場で、既にID・パスワード方式の届出を提出された方は、申告書控えと一緒に受け取った「ID・パスワード方式の届出完了通知」をご確認ください。

国民年金保険料の免除期間
や猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除（全額・一部・法定免除）、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受取額が少なくなります。将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除等の承認を受けた期間の保険料について、10年以内であれば遡って納める（追納）ことができます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、免除当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

◇一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。

◇「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予期間・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらかを優先して納めるか本人が選択できます。

詳しくは、「旭川年金事務所」又は「ねんきんダイヤル」にお問い合わせください。

問 日本年金機構旭川年金事務所

☎ 0166-27-1611

問 ねんきん加入者ダイヤル（ナビダイヤル）

☎ 0570-05-1165

※050で始まる電話でお掛けになる場合

☎ 03-6700-1165

問 住民課住民生活室住民係

☎ 5-3312



自衛官募集について

	一般幹部候補生		一般曹候補生
	大卒程度試験	院卒者試験	
応募資格	22歳以上 26歳未満 ※令和5年4月1日現在	20歳以上 28歳未満 ※修士課程修了者等（見込含） ※令和5年4月1日現在	18歳以上 32歳以下
受付期間	第1回：3月1日（火）～4月14日（木） 第2回：3月1日（火）～6月16日（木）（飛行要員を除く）		3月1日（火）～5月10日（火）
試験日	第1回：4月23日（土）筆記試験 24日（日）筆記式操縦適性検査（飛行要員希望者のみ） 第2回：6月25日（土）筆記試験		一次：5月20日（金）～29日（日） の内1日
会場	旭川会場		

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって上記内容が変更となる場合があります



問 自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所 **01654-2-3921**
問 総務課総務財政室 **5-3311**

音威子府村立診療所

専門外来診療日 3月分

整形外科

診療日

- 3月4日（金）
- 3月11日（金）
- 3月18日（金）
- 3月19日（土）
- 3月25日（金）

診療時間

- ・金曜日
11:30～12:30
14:00～17:00
- ・土曜日
11:30～12:30

皮膚科

※予約制

診療日

- 3月28日（月）

診療時間

- 14:00～16:00

眼科

※予約制

診療日

- 3月10日（木）

診療時間

- 8:45～11:15

超音波検査

※予約制

検査日

- 3月14日（月）

※医師にご相談ください。

診療時間の短縮・変更について

感染予防対策及び新型コロナウイルス感染症検査のため、下記の通り診療時間
を短縮しています。**なお、受付は診療終了時間10分前までにお願いいたします。**

	月・火・木曜日	水曜日	金曜日	土曜日
一般外来	9:00～11:00 14:00～16:00	9:00～11:00	9:00～11:30 14:00～17:00	-
発熱・感染症外来	11:00～11:30 16:00～17:00	11:00～11:30	-	-
予約外来・エコー外来	-	-	-	9:00～11:00

診療案内

- ・休診日：第2・第4土曜日、日曜日、祝日
- ・下記の日については、院長不在のため、代替医師による診療となります。：3/5（土）、7（月）、8（火）

音威子府村立診療所 **5-3321**

保健福祉センターだより

健康・福祉に関するさまざまな情報をお伝えします

短期宿泊事業について

「ときわ」開設から5年が経過

「音威子府村福祉交流拠点地域複合施設『ときわ』」は、運用を開始してから5年目を迎えました。これまで、デイサービスや訪問介護事業をはじめとした介護・福祉事業や、健康まつりの開催、子育て支援ルームの開放など、多世代交流の場としても活用されていましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響もあり、規模の大小に関わらず、以前のような事業や催し物を実施できない状況です。



コロナ禍が過ぎ去り、住民の皆様が「ときわ」に集える日が来ることを楽しみにしています。今回は、コロナ禍の現状でも「ときわ」で行っている事業についてご紹介します。

音威子府村安心生活支援事業（短期宿泊事業）



介護者の急な外出・急病時の対応、介護休暇の機会づくりなどのために、在宅で介護されている方はもちろん、高齢者・障害者の方にとっても心強いサービスとして「ショートステイ（短期宿泊）」があります。ショートステイサービスは、利用時は介護認定を受ける必要があるだけでなく、特別養護老人ホームなど村外の介護保険施設を利用するしかありません。

「ときわ」には軽度の介助を必要とする方や生活不安を抱える方を支援するための居住スペースがあるほか、施設には職員が常駐し、入居利用者の方の必要な支援を実施しています。そこで村では、「音威子府村安心生活支援事業」として本村住民を対象に、「ときわ」の機能を活用した短期宿泊事業を2018年から行っています。これまでに、モデル事業的に利用された方も含め5名ほどの方が短期宿泊事業を活用し、安心して一定期間または数日の利用をされました。村独自の事業ですので、介護保険の認定を必要としません。お食事の心配もなく、同居のご家族が遠方への外出で家を空けることになった際などでも、当事業をご利用いただけます。本人、ご家族とも安心してご利用いただけますのでご相談ください。

ご利用にあたっての相談窓口は、保健福祉センターです。ただし、新規でご利用の場合、即日の受入れなど難しい場合もありますのでご了承ください。

問 保健福祉センター ☎ 9-3050

3モアの『まど』

2022シーズンの3モア：イベント企画中です

エコミュージアムおさしまセンターアトリエ3モア学芸員 川崎 映

皆さんこんにちは。しばれる日が続きますが、皆さんはどの様にお過ごしでしょうか？ 休館期間中は、来シーズンのオープンに向けて、特別企画展や催し物の検討・調整業務を日々行っています。

長年続いていた「ビッキの樹の集い（森林探訪）」や「高校生ボランティア」受け入れは、来館者の皆さんから好評をいたしましたが、運営体制の変更や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、しばらく休止をしていました。現在、来シーズンからの再開に向け、これまで施設運営に携わら



れていた地域の方や有識者の方からご助言を頂きながら、実施方法の見直しや調整を重ねているところです（写真は、昨年11月に新たに実施した高校生ボランティア体験会の様子です）。継続してきた企画の他にも、新たな企画の発案や検討を進めています。今まで以上に地域とのつながりを大切にしながら、エコミュージアムを盛り上げていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します！

サイバー空間の脅威に立ち向かう、 社会全体のセキュリティ意識の向上

サイバーセキュリティ強化月間です

政府では、毎年2月1日から3月18日までの期間を「サイバーセキュリティ月間」としており、北海道警察においても、サイバーセキュリティに関する普及啓発活動を集中的に推進しています。

近年、スマートフォンの普及等におけるインターネット利用者の増加傾向に伴い、ネットバンキングに係る不正送金事案や、偽サイトに係るフィッシング詐欺事案、ランサムウェア等の不正プログラム事案等、国民生活を脅かすサイバー犯罪の危険性が社会全体で大きく取り上げられています。

サイバー犯罪に遭わないために

サイバー犯罪の被害に遭わないように、次の対策を実施しましょう。

- ◇IDやパスワードは、自分自身でしっかり管理する
- ◇パソコンやスマートフォンには、ウイルス対策ソフトをインストールする
- ◇パソコンの基本ソフト（OS）やウイルス対策ソフトは常に最新の状態にしておく
- ◇身に覚えのないメールの添付ファイルやURLは開かない
- ◇不必要的なアプリや信頼のかけないサイトからソフトウェアをダウンロードしない
- ◇定期的にバックアップデータを保存する
- ◇オンラインショップでの買い物では、そのサイトが本物かどうかよく確認する

サイバーセキュリティは、一つの対策を講じれば大丈夫という訳ではありません。複数の対策を併用して、インターネットを安全に利用しましょう。

名寄警察署 news

名寄警察署 ☎ 01654-2-0110
美深警察庁舎 ☎ 2-1110
音威子府駐在所 ☎ 5-3300
警察相談電話 ☎ #9110



都市圏学生交流推進
プロジェクト

vol.6

卒業制作発表会に
お邪魔してきました！

村を構成する重要な要素である高校のことや、そこで奮闘しているおと高生のことをもっと知ることを目的に、プロジェクトチームで卒業制作発表会を見学させて頂きました。

作品のクオリティの高さはもちろんですが、おと高生の制作に向き合う姿勢や作品に込められた想いなど、実際に制作した生徒の皆さんと交流することで得られるものが沢山ありました。また、今まで以上に高校・おと高生に親しみを持つことが出来ました。

見学後に実施したプロジェクトチームのワークショップでは、「もっと多くの人たちに、おと高生が持っている熱量に触れてほしいと思った」「発表会をイベント的に開催して、多くの人が参加できるようにしておもしろいかも」「卒業後も村を好きでいてもらえるように、生徒や卒業生とのつながりづくりをもっと大切にしていきたい」などの感想を共有しました。

3年生の皆さん、制作&発表お疲れ様でした！

蜂須賀明香さん、大舞台に挑む！ 2022北京冬季五輪に出場！

おと高出身の蜂須賀明香さん（平成24年卒業：天塩町出身、自衛隊体育学校所属）が、北京2022オリンピック大会に出場します。種目は、クロスカントリースキーとライフル射撃を組み合わせたバイアスロンです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を考慮し、パブリックビューイング等は実施いたしませんが、テレビやインターネット等で、ぜひ応援しましょう！

競技日時	種目	テレビ放送 (NHK BS1)	
		日時	備考
2/7 18:00-	15km インディビデュアル	2/7 19:00-	録画放送
2/11 18:00-	7.5km スプリント	2/11 23:00-	録画放送
2/13 18:00-	10km パシュート ※1	2/13 17:50-	生中継
2/16 16:45-	4 × 6km リレー	2/16 16:30-	生中継
2/19 18:00-	12.5km マススタート ※2	2/20 9:00-	録画放送

※1：スプリントの上位60名が出場 ※2：個人成績上位30名が出場



イベントカレンダー

2月・3月

開催中
-03/18 (金)

おといねっぷ美術工芸高校美術部 校外展
(音威子府村公民館 2階大ホール)

02/16 (水)
-03/14 (月)

確定申告・還付申告 お手続き期間
(確定申告: 2/16、還付申告: 開設中 08:30-17:15 ※役場開庁日のみ)

03/01 (火)
-03/02 (水)

展示会 From Takasu to Otoineppu
(音威子府村公民館 11:00-16:00)

鷹栖中学校 - おといねっぷ美術工芸高校出身の3名: 加藤瑛瑠さん(20歳)、吉川瑠那さん(19歳)、加藤瑛夢さん(18歳、おと高3年)による展示会で、2つの故郷: 鷹栖町と音威子府村で展示を行います。『芸術を通して町村同士の認知度向上と住民同士の交流の場となる展示会』を目指し、鷹栖町の会場では音威子府村の特産品を、音威子府村の会場では鷹栖町の特産品を販売するほか、各会場でワークショップも実施する予定です。



※新型コロナウィルスの感染拡大状況により、中止・変更の場合がありますので、ご了承ください。

むらの人口
(令和4年1月末現在)

676 人
(前月比 -6人)

うち男性 362 人
女性 314 人
世帯数 456 戸

交通事故死ゼロ
(令和4年1月末現在)
99 日

今月の表紙

♪森の中からドラミング♪

[幼稚センター豆まき会]
2月3日(木)
あ！おそろしい鬼がと
びだしてきた！
どうする？▶豆をまく
にげる

◇2月3日は節分。幼稚センターでも豆まき会が行われました。園児たちは、「心のなかにいる、退治したい鬼」を発表して元気いっぱい豆まきをしていました。

◇さて、今年の私の節分は
というと...、豆菓子をおつまみにしてお酒を頂いた程度。しかも「歳の数だけ」

というきまりも忘れて、パクパクと食べたいだけ豆を食べて、何粒食べたか覚えていない始末。



広報 おといねっぷ

令和4年2月号 第569号

◇印刷 (株)旭川アートプロセス
◇発行・編集 北海道音威子府村役場
〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府
444番地1

◇きっと、私の心のなかには「ぐうたら鬼」がずっと居座っていて、悪さをしていることでしょう。鬼を退治しに、桃太郎たちや鬼殺隊が助けに来てくれないかな～……？(おっしー)